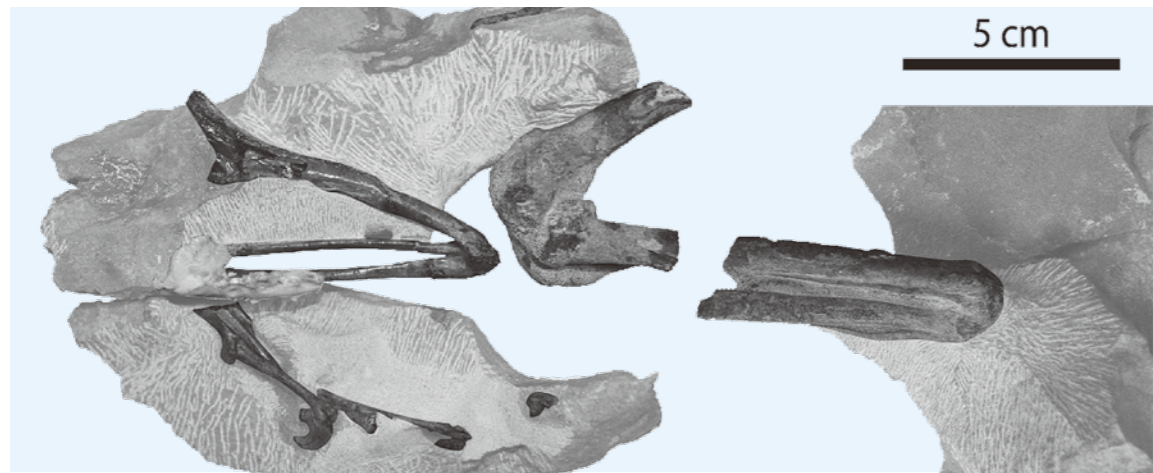


見つかった化石。左=前脚と後脚の一部 右=後脚の一部(兵庫県立人と自然の博物館提供)



**問い合わせ** 兵庫県立人と自然の博物館  
☎079・559・2001

鳥に近いグループ、トロオドン科の進化型  
**新種の恐竜化石発見**

兵庫県立人と自然の博物館(三田市)は7月25日、丹波篠山市内に分布する白亜紀前期(約1億1千万年前)の地層「篠山層群大山下層」から見つかった化石が、新属新種の恐竜であることが明らかになったと発表しました。新種の恐竜は国内で12例目。篠山層群から発見された恐竜としては2例目となります。

発見者は「篠山層群をしらべる会」の松原薫さんと大江孝治さん。2人は2010年9月に丹波並木道中央公園内に集められた篠山層群に由来する岩塊から骨と思われる化石を発見されました。また、2011年には同館の発掘調査でも別の部分の骨化石が発見されました。

見つかった化石は、ほぼ完全な状態の前脚や後脚の一部、肋骨、尾など81点。前脚と後脚はともに折りたたまれた状態で、体を丸めて眠った状態で発見されました。当初は、現代の鳥類に近いトロオドン科に属するとは分かりましたが、詳しい分類は不明のままです。その後の研究で、化石には前脚の指にくぼみが見られるなど、他のトロオドン科には見られない4つの特徴を持つことが分かり、新属新種の恐竜類であることが判明しました。恐竜の名は発見者にちなみ「ヒプノヴェナトル(眠る狩人)・マツバラエトオオエオルム」と命名されました。

なお、化石は人と自然の博物館において、令和7年1月13日まで展示されています。



人と自然の博物館で化石が展示。化石を見ようと多くの方が訪れました(兵庫県立人と自然の博物館提供)



眠る「ヒプノヴェナトル・マツバラエトオオエオルム」の復元図 ©服部雅人



見つかった新種恐竜「ヒプノヴェナトル・マツバラエトオオエオルム」のイメージ図 ©服部雅人



第45回 **丹波篠山ABCマラソン**

2025 3.2 (日) 9:30 START

「猪突猛進で、自己ベストを目指せ。」  
**TAMBASAYAMA ABC MARATHON 45TH**

- point 1 **制限時間を6時間30分に延長**  
前回大会の5時間30分から延長
- point 2 **リレーマラソンを新設**  
2人合わせて42.195kmの完走をめざします

**フルマラソン** 8,000人  
参加費：10,000円

**リレーマラソン** 100組200人  
コース前半の区間(19km)を第一走者が走り、中継点でタスキを受け取った第二走者が後半の区間(23km)を走ります。  
参加費：12,000円(2人で)  
※出場資格はいずれも2006年4月1日以前に生まれた者。

**SAURUS JAPANが特別協力!**

SAURUS JAPAN 練習会が開催予定

SAURUS完走パック付 エントリーを実施

SAURUS TOKYO TRACK CLUB

SAURUS 完走 PACK ¥2,000

**丹波篠山市民枠**  
8月19日(月)正午~30日(金)  
インターネット、事務局窓口での申し込み

**一般申し込み枠**  
9月2日(月)~11月29日(金)  
インターネットでの申し込み

**GUEST**

きゃっするひとみーさん  
お城をこよなく愛するランナー界No.1のインスタグラマー

※ABCテレビ「ぺこぼのまるスポ」に出演のぺこぼが来場します!  
※その模様は「ぺこぼのまるスポ番外編」(2025年3月放送予定)でご覧いただけます。

問い合わせ・申し込み  
**丹波篠山ABCマラソン事務局 ☎552-5769**  
(社会教育・文化財課内)

エントリーはこちら▶



竹でつなぐ福住の景観

### 関西大学 住環境デザイン研究室 ぶくたけ

活動内容 バス停改修、ヤギ小屋改修、放置竹林の整備



### 福住バス停の改修の様子

活動内容 バス停改修、ヤギ小屋改修、放置竹林の整備



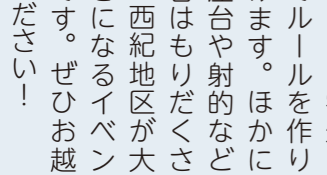
### ヤギ小屋製作の様子

「地域に開けたヤギ小屋」をめざして製作中！



### ヤギ小屋製作の様子

「地域に開けたヤギ小屋」をめざして製作中！



### ヤギ小屋製作の様子

「地域に開けたヤギ小屋」をめざして製作中！

# ガッポラ

学生ボランティアが地域課題を解決！

丹波篠山には、地域が抱える課題に取り組む大学生たちがいます。彼らはゼミやサークルの活動として、地域の協力のもとさまざまな活動をされています。このコーナーでは、そんな学生の皆さんを紹介します。

問い合わせ 創造都市課 ☎552-5106

**地域と学生のつながり**  
「住環境デザイン研究室ぶくたけ」は、関西大学環境都市工学部の学生が所属する研究室の中の学生主体活動です。放置竹林の解決と景観保全を目的に、竹林整備や間伐材を活用したバス停改修などに取り組んでいます。  
活動開始は令和4年。重要伝統的建造物群保存地区にある福住バス停をまちなみに合うように、改修を始めました。壁はトタン板から焼杉板や油抜きした竹に変え、ベンチの背もたれを草木染で染め直したり、竹を使用したフラワーポットを作製したりしました。現在はバス停改修の縁から、高校生と共に篠山東雲高等学校のヤギ小屋の製作にも取り組んでいます。  
活動の中で大事にしていることは「作るだけでなく、作ったものが「地域の場」として愛されること」。そのため、地元の高校生や工房、工務店と協力し、地域と一緒に作り上げました。また、材料の竹は2、3年で交換するため、今後多くの世代が関わることできます。「関わってくれた人たちが、「自分たちが作ったんだ」と愛着を持って使ってくれたら」と関西大学の桑木さんは話されました。

### 地域 新しい視点からの気付き

森田 忠さん

バス停改修のおかげで、無機質なバス停がおもてなしのバス停に変わりました。学生が関わることで新しい視点でものを考えて提案してくれるので、新たな気づきにつながります。



### 学生 作り上げる楽しさ

大学院1回生 桑木 奏さん

手を動かすだけでなく地域の人と一緒に作業することに面白さとやりがいを感じています。最後には形として残るので、福住に来ると作っていたときのことを思い出します。



## information

### 参加者募集！

9月28日(土) 山賊祭「炎の宴」  
9月29日(日) 山賊ワイルドラン

## & 炎の宴 山賊ワイルドラン

神戸学院大学現代社会学部 菊川セミ協力

4人1組で約26kmを走りながら、山賊になりきってミッションをクリアしていくRPG型ファンランと、その前日に行われる、山賊飯や新割りが楽しめる山賊祭「炎の宴」。今回3回目の開催です。美しい里山と、西紀地区の小学校や事業者との交流を楽しむプロジェクトです。



公式サイト

### 活動レポート 「新割り体験」

この日は「炎の宴」で行われる「新割り大会」の準備を行いました。大会で競うのは、「いかに美しく薪を割れるか」。(株)ミドリカフエの内田圭介さんにご指導いただき、体験したことをもとに学生たちでルールを作り上げます。ほかにも屋台や射的など内容もりだくさん。西紀地区が大好きになるイベントです。ぜひお越しください！



4回生 大西恒輝さん

# 丹波篠山黒枝豆のブランドを守る取り組み

Tambasayama KRO-EDA/MAME

消費者が安心して高品質な丹波篠山市産黒枝豆を購入できる環境づくりが、ブランドを守ります。

問い合わせ 農都政策課 ☎552-1114

## 1. 産地の表示

消費者が安心して購入できるよう、食品表示基準に基づき**名称・原産地の表示が必要**です。

- 一般的な名称＝丹波篠山黒枝豆など
- 原産地＝丹波篠山市産、丹波篠山産



## Tips 解禁日ってなに？

サヤの厚みが**12mm**に達すると見込まれる日のことで、生育により前後し、昨年は10月7日でした。厚みが12mmを超えた時期から食味の評価が高くなるのが、県の研究で明らかになっています。

## 2. 生育状況や解禁日を大切に

毎年10月初旬に設定されている**解禁日**は、「丹波黒」の枝豆の旬のはじまりを伝えていきます。

早熟な品種の場合は「**早生**」と大きく表示するなど消費者が区別できるようにしてください。

また、解禁日以降であっても生育状況に合わせて出荷のタイミングを見定めてください。

## 3. 陳列・保管方法の見直し

黒枝豆は陳列・保管方法により味の劣化が早く進んでしまいます。

しっかりと封をした鮮度保持袋を使用し冷暗所で保管することで劣化を抑えることができます。

店頭のような日当たりがよいところに陳列するなどの**品質劣化につながる保管方法は避けてください。**



## 4. 農薬の適正使用

使用前にラベルを確認しましょう。

- ・使用量、希釈倍数
- ・使用時期(収穫〇日前まで)
- ・使用回数 など

栽培暦などを確認し、計画的に農薬を使用してください。



### 今月のこんにちは市長室

市長が市政に対してのご意見やご要望をお聴きする場として開催しています。事前の申し込みは不要で、懇談会または1人15分程度の面談です。

とき 9月10日(火) 13:30~16:00

ところ 城東公民館

問い合わせ 秘書広報課 ☎552-5109

### ふるさといちばん

## 市長の **HOT** とく

### 丹波篠山の時代をつくろう



## 入院治療を受けて

前立腺がんが見つかり、7月17日から30日まで、入院治療を受けました。がんと聞いて始めは不安でしたが、だんだん気持ちも前向きになり、悪いところを取ってもらうしかないと思いました。間寛平ちゃんも西川きよしさんも同じだと聞きました。

私にとっては2度目の手術です。1度目は平成23年、鼠径ヘルニア(いわゆる脱腸)の手術で約5日間入院しました。今回は大きな手術です。前日から緊張。

18日、午前8時30分に手術室へ、ロボットによる手術です。緊張は高まりましたが、先生たちから安心してくださいと言われ、4、5時間くらいだったようですが無事終わり、「終わりましたよ」と声を掛けてもらい、麻酔から覚めていきました。ひと晩、ICU(集中治療室)です。

この日ついていただいた看護師さんには、特に良くしていただきました。一番苦しい中、いろいろ声をかけてもらったり、うがいさせてもらったり、腰やおしりが痛くならないよう場所を変えてもらったりした覚えがあります。

3日目から一般病棟へ。すべしきなさい、動きなさいと言われました。尿管、点滴の管がついてい

今いちばん強く感じているのは、助けていただいたという感謝の気持ちです。

医師の先生方には優れた技術を用いて手術をしていただき、看護師さんには昼も夜も見ていただきました。

そして、日々の生活が本当にありがたいと感じます。朝起きる、食事をする、便をする、尿をする、体が動く、動く、お風呂に入る、眠る。何と幸せなことでしょうか。

病院内をウロウロ歩き、神戸の景色や夜景を見ながら、ずっと丹波篠山を想っていました。私が入院した2週間の間にも、丹波篠山の大きなニュースにふれることができました。

7月21日の新聞記事では、地方防災会議を設置している県内の自治

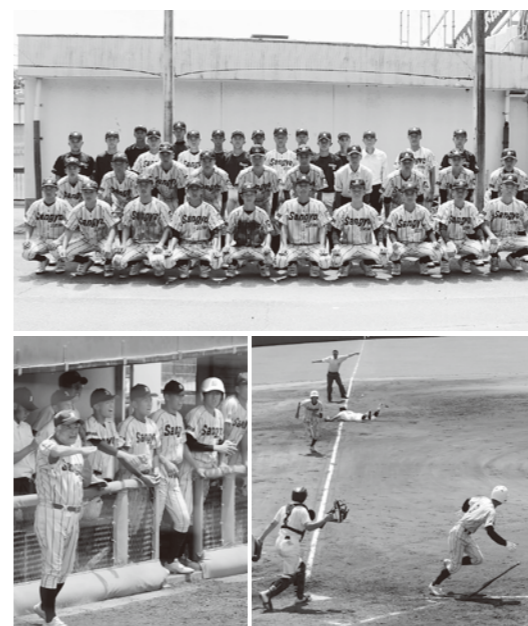


ありがとうございました！

# 夢へのかけはし

教育やスポーツ、文化・芸術などの分野で活躍する若者たちを紹介します。

## 篠山産業高等学校野球部 接戦に持ち込むも3回戦敗退



第106回全国高校野球選手権兵庫大会が県内各地で開催。長澤宏行監督が率いる篠山産業高校野球部は2回戦から登場しました。伊川谷高校との初戦(13日)は2-2の同点でタイブレークに突入。延長10回表に2点を先行されるも、その裏には無死2・3塁から酒井選手の2塁打などで同点とし、最後は波部選手がスクイズを決めて逆転サヨナラ勝ち。長澤監督は産業高校の監督として、夏の公式戦で初勝利をおさめました。

3回戦は昨夏ベスト4の滝川第二高校(16日)が相手。4回までに4点を許し、序盤から苦しい展開に。流れを変えたい産業高校は1点を返して迎えた7回、森本選手が左前安打で出塁すると、柳川瀬選手の2塁打で1点差とし、波部選手のスクイズで同点に追いつきました。しかし、8回に守備の乱れから勝ち越し点を許し、4-6で競り負けました。試合を振り返り、丸山友輔主将は「ベストを尽くせたので、悔いはありません」とにっこり。長澤監督は「点を取られても取り返し、同点に追い付いたのは大きな収穫でした。3年生5人が軸となり、立派に戦えました」と選手たちをたたえました。

## 大学連携でんしよばと

問い合わせ  
神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ ☎506-6628  
丹波篠山フィールドステーション ☎506-2366

### 学生・アクションラーニング



### 令和6年度の神戸大学食農コープ教育プログラム「実践農学」で丹波篠山の郷土料理を学ぶ

「実践農学」を受講する神戸大学農学部の学生8人が、農家の今井進さんと中森実さん、また、丹波篠山市いずみ会の協力ののもと、市や雲部地区に伝わる郷土料理について調査を行いました。そして調理実習では、とふめしやなます、しし汁、かしわ餅を作り、地域食を味わいました。

学生たちは、地域にある食材をおいしく上手に活用する方法を知り、地域食への興味が深まりました。

### 学生の声 神戸大学農学部2年生 井村理那さん

今回の学びを通して、地域で採れたものを使うだけでなく、時間をかけて伝統などを織り交ぜて、その地域の色に変えてきたものが地域食になるのだと考えが変わりました。



農家、いずみ会の方から地域食について学ぶ！



いずみ会の皆さんと地域食を作りました

おいしそうな地域食の出来上がり！